

総務企画部総務課長
山住 哲司 様

生活福祉部健康づくり推進課長 沖村 智

会 議 要 録

名 称	第1回西予移動診療車事業運営評価委員会	
事 務 局	西予市生活福祉部 健康づくり推進課	
	電 話 0894-62-6407	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	平成31年1月15日(火) 17:55~19:00	
開 催 場 所	野村林業センター2階第2会議室	
出席者	委 員	西予市医師会長 井関満永・西予市議会厚生常任委員長 山本英明・ 愛媛大学地域医療学講座教授 川本龍一・野村病院副院長 大塚伸 之・西予市医師会野村地区支部長 岡浩・市議会野村地区代表 小玉 忠重・城川地区代表 河野清一・惣川公民館長 水本広幸・遊子川公 民館長 高橋常喜・医療介護部長 山岡薫彦・野村支所長 土居眞二 <u>委員 11名</u>
	欠席者	西予市民病院長 末光浩也・生活福祉部長 藤井兼人 城川支所長 篠藤義直
	事務局	野村病院 事務長 富永誠・医事係長 西岡秀記 市民課長 松本豊和・市民課長補佐 宇都宮積矢 国保年金係長 野本伸治 生活福祉部健康づくり推進課長 沖村智・課長補佐 亀岡敦志 医療対策室室長 河野千恵香

議事内容(要旨)

開会あいさつ 山岡部長

- ・委嘱状交付
- ・自己紹介
- ・西予市災害医療対策委員会設置要綱に基づき役員選出
委員長（井関医師会長）、副委員長（藤井生活福祉部長）選出
- ・委員長あいさつ

昨年8月から開始した事業でもあり、今回は事業概要の説明と5か月の報告を中心として進める。

協議事項

1 西予市移動診療車事業の概要説明

・国民健康保険診療所の運営の見直しにより廃止した、野村町惣川地区と城川町遊子川地区の地域医療を確保するために、平成30年8月から事業を開始した。実施主体は、西予市で実施は野村病院の事業として実施している。

両地区における、診療日・回数などに変更はない。場所を、旧診療所（建物）から公民館駐車に設置する診療車に変更した。

「いいやん！西予」視聴

移動診療車パンフレットにより経費等説明

2 事業の状況報告

- ・利用者数報告

惣川地区（旧診療所）7.2人（H29年度平均値）

（診療車）7.3人（H30.8月～12月平均値）

遊子川地区（旧診療所）5.9人（H29年度平均値）

（診療車）6.5人（H30.8月～12月平均値）

- ・利用者アンケート

目的：利用者の意見を反映した受診しやすい環境を整備するために実施

期間：H30.10月～11月で実施

質問：①車内への出入りはどうか

②車内での動きやすさはどうか

③検査結果を当日聞けることについてどうか

④予約制がうまく使えているか

⑤薬の受け問いに不便はないか

⑥旧診療所に比べて利用しやすいか

⑦待合室（公民館）は使いやすいか

⑧スタッフの対応はどうか

結果：2箇所とも同様な回答が多い。

狭い等の意見もあるが、慣れていくだろうという意見もある。薬については、野村病院から事前の問い合わせがあるので、満足しているという意見があった。薬が変わる場合等は後日になることに不安を持たれている。

	<p>待合室については、公民館のロビーを使用している。 インフルエンザの時期では、別室を使用し、マスク・手指消毒液等を準備して対応していきたいと考えている。 スタッフの対応は、大満足の意見が多い。 利用者は、ほぼ70歳以上の方であり、高齢者が安心して診療を受けていただくために、アンケート等により利用者の意見をいただいている。事業を進めていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績 <p>通常の診療日（惣川：月・水 遊子川：水）は、お盆休みを除き予定通り診療した。</p> <p>3 質疑応答</p> <p>Q：利用者の年齢構成はどれくらいか A：ほとんどが70歳以上</p> <p>Q：段差や乗降への問題はどのように対応しているか A：乗降しやすいように踏み台を工夫している。スタッフが必ず介助している。</p> <p>Q：待合室の冷暖房対策は怎么样了か A：災害時に避難所で使用していた冷暖房機器を設置した。利用して不足があればその都度公民館担当者と相談して対応したい。</p> <p>閉会あいさつ（山岡医療介護部長） 利用者の皆さんの声も取り入れながら、安心な医療を受けていただける体制整備を進めていきたいので、ご協力をお願いします。</p>
備 考	資料：西予市移動診療車パンフレット